

若者の旗 (1970)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1970/11/28

【解説】

山内久が脚本を執筆し、森川時久がメガホンをとった作品。「若者たち」「若者はゆくー続若者たちー」に続く、シリーズ第三弾にして最終作。

佐藤三郎は高校教師を辞め、昼間は出版社、夜は夜間中学で働いていた。三郎の教え子である努は父の借金を返済するため、タダ同然で朝から晩まで働いている。末吉は車のセールスマンとして成功していたが、同僚で短大卒のみわに心惹かれている。しかし大学受験に失敗した末吉は、彼女に対して嫉妬のような感情を抱いていた。ある日、みわの妹チエが自殺未遂を起こし、それを助けた末吉は彼女と関係を持ってしまう。末吉は家族にみわを紹介するのだが、末吉とチエの関係を知っている太郎は、すべてを話してしまうのだった。

【クレジット】

監督 森川時久

製作 佐藤正之
松本征二

脚本 山内久

撮影 宮島義勇

美術 山下宏

編集 丹治睦夫

音楽 佐藤勝

出演 田中邦衛

橋本功

山本圭

佐藤オリエ

松山省二

石立鉄男

夏圭子

謙昭則

稲葉義男

入江洋佑

中谷一郎

井口恭子

森幹太

益田ひろ子

高津住男

土屋靖雄

山口果林

杉山とく子

松本克平